

## 競 技 日 程

- 12月21日（金）
- 8：00 開館・受付
  - ※ 8：30まで練習可
  - 8：30 女子学校対抗1回戦オーダー提出（～8：45）
  - 8：45 開会式選手集合（前年度優勝校・優勝者・選手宣誓者）  
選手変更届出締切り（～8：45 専門委員長 → 審判長）
  - 8：45 開会式（～9：05）
  - 9：15 競技開始 女子学校対抗1回戦  
以後、3回戦まで → 審判：相互審判
  - 9：15 男子学校対抗オーダー提出（～9：30）
  - 10：15 男子学校対抗1回戦（以後ベスト8まで）
  - ※ 2回戦以降のオーダーは対戦相手が決まり次第提出
  - 11：15 ダブルス開始（決勝まで）  
・最初の試合は、大阪府高校生審判員が審判をします。  
・準々決勝以降は、公認審判員が入ります。
  - 19：30 終了予定（20時以降のコールは原則いたしません。）
- 12月22日（土）
- 8：00 開館・受付
  - ※ 8：45まで練習可
  - 8：50 練習終了・コート整備
  - 9：00 シングルス開始（決勝まで）  
・最初の試合は、大阪府高校生審判員が審判をします。  
・準々決勝以降は、公認審判員が入ります。
  - 12：50 学校対抗（決勝まで、順位決定戦）  
・準々決勝以降と順位決定戦は、公認審判員が入ります。
  - 17：30 閉会式
  - 18：00 終了予定、後片付け

## 式 次 第

- (1) 開 会 式
- 1. 開会宣言 競技委員長 谷口史子
  - 2. 優勝杯返還
    - 男子学校対抗 上宮高校（大阪）
    - 女子学校対抗 四天王寺高校（大阪）
    - 男子ダブルス 六本木 瑛介・森下 陽也 組（京都・東山高校）
    - 女子ダブルス 宮崎 翔・宮野 彩未 組（大阪・四天王寺高校）
    - 男子シングルス 竹内 佑（京都・東山高校）
    - 女子シングルス 宮崎 翔（大阪・四天王寺高校）
  - 3. 開会の挨拶 大阪卓球協会会長 辻 裕
  - 4. 歓迎の挨拶 大阪高体連卓球専門部部長 山縣 真平
  - 5. 選手宣誓 中田 裕太（上宮高校）  
西野 楓子（昇陽高校）
  - 6. 競技上の注意 審判長 盛山 千順
  - 7. 会場使用上の注意 会場委員長 田地川 正隆
- (2) 閉 会 式
- 1. 成績（ランキング）発表 審判長 盛山 千順
  - 2. 表彰（各種目1位～4位） 各府県専門委員長  
※ 5位以下は終了後、本部席にて受け取り
  - 3. 閉会宣言 専門委員長 谷口 史子

## 連絡事項・諸注意

### 1. プログラムの配布について

体育館の入口に受付を設置しています。すべての学校に当日朝、体育館受付にて配布します。（学校対抗オーダーを同封しています）特に女子学校対抗1回戦に該当する学校は早い目の受付をお願いします。受付は体育館内で8時から行います。

### 2. 選手の変更

学校対抗のメンバーのみ変更が認められます。開会式までに所定の用紙に記入の上、各府県専門委員長まで提出してください。（8：00～8：45 専門委員長 → 審判長）

### 3. オーダー提出（交換）

オーダー交換は原則として監督同士が行ってください。やむを得ない事情の時は主将が行ってください。

#### 【1日目】

- ・1回戦は女子が8：30～8：45、男子は9：15～9：30に提出してください。
- ・2巡目以降は相手が決まり次第提出してください。
- ・オーダーは両校がそろってから交換する形式です。
  - ① 先に来た学校は試合番号が貼られた椅子に座る。
  - ② 後に来た学校は試合番号を確認し、両者そろってオーダー係のいるテーブルへ。
  - ③ オーダーの確認を受けた後、自チームと相手チームのオーダー（複写）を受け取り退出する。
    - ※ オーダーは封筒に入れて提出してください。
    - ※ 漢字等、訂正の必要性が生じた場合でも交換所内で訂正していただきます。（持ち出すことはできません）
    - ※ オーダー用紙は4枚複写となっています。記入の際は強めてお願いします。

#### 【2日目】

- ・学校対抗4回戦は男女それぞれのシングルス準々決勝終了後にオーダー交換所に来てください。
- ・その後の試合は相手が決まり次第提出してください。
- ・シングルス準決勝戦に残っている選手のいる学校が関わる試合は、当該試合終了後に提出とします。

### 4. 競技進行について

- ① 学校対抗については、日程をスムーズに進めるため、すべて2台進行で行います。また、タイムテーブルに遅れが生じた場合はコートを変更して試合を行う場合がありますので放送に注意してください。1日目についてはダブルスと並行して4番の試合が可能であれば行ってください。2日目についてはダブルスが終わってから4、5番の試合を行いますが、試合の進行が遅くなった場合、審判長の判断により、ダブルスと4番の試合を並行して行う場合があります。
- ② 使用球はそれぞれの試合毎に決定するものとします。
- ③ 審判は、学校対抗は相互審判、個人戦は敗者審判です。ただし、個人戦の最初の試合は大阪の公認審判員（高校生）が行います。各種目とも準々決勝からと順位決定戦は大阪卓球協会所属の公認審判員（主審・成人、副審・高校生）がします。
- ④ 試合の結果報告は、学校対抗、個人戦とも勝者が記録用紙を本部席に持参してください。学校対抗の勝者は、その時に次の試合のオーダー用紙を受け取ってください。個人戦は記録用紙を進行席に渡した後、次の試合の記録用紙と、自分の試合の記録用紙のコピー（2部）を受け取り、コートで待機している審判（敗者）に次の試合の記録用紙と、自分の試合の記録用紙のコピー（1部）を渡してください。

## 5. 競技上の注意

① 現行の日本卓球ルールを適用します。

ただし、タイムアウト制は各種目とも準々決勝以降に導入します。（順位決定戦も行います。）  
タイムアウトをベンチから取る場合は、監督がタイムのジェスチャーをしてください。

② ラバーの張り替えは所定の「張替所」で行ってください。

③ 学校対抗、ダブルスはユニフォームをそろえてください。

※ 対戦相手と同一のユニフォームを避けるのは、各種目準々決勝からとします。

④ 試合の進行がタイムテーブル通りに行えるよう、以下の点にご協力をお願いします。

- ・ゲーム間のアドバイスは1分以内を厳守して下さい。審判はストップウォッチで計時して下さい。
- ・試合前の練習時間を1分とします。
- ・ポイントが決まってから20秒以内で、次のサーブに入して下さい。
- ・試合前後、ベンチでのミーティングはしないで下さい。
- ・試合後、相手校の監督へあいさつはベンチ内でしないで、速やかにコートを開けて下さい。

⑤ ボールはTSP CP40+、ニッタク PREMIUM40+、バタフライ A40+を用意します。進行の都合上、選球所は設けません。各卓球台に2個ずつ、計6個の入ったケースを用意します。選手は希望するボールを審判に告げ（必要があればトスで決定）、審判はケースの中の該当のボールを渡します。

⑥ 団体戦のボール選球は、各マッチ毎に行ってください。

⑦ 白色ユニフォームの規定を遵守して下さい。（特に黒ワッペンのユニフォームは事前に確認しておいて下さい。）また、ベンチで着用するジャージについても、全国高体連申し合わせ事項を遵守して下さい。

⑧ 個人戦のベンチコーチ資格は、監督及び今大会に出場している選手に限ります。

⑨ 団体戦のベンチは、本部に近いほうが若番ベンチとします。

⑩ 身体的障がいにより車椅子を使用している選手と試合する際は、以下のルールを使用します。

車椅子の選手がサーブをレシーブする際に下の3つのサーブはレットとなります。

ア、ボールがレシーバーのコートに触れた後、ネット方向に戻った場合。

イ、レシーバーのコートに止まった場合。

ウ、レシーバーのコートに触れた後、どちらかのサイドラインを横切った場合。

## 会場使用上の注意

1. フロアー内に入る時は、上履きと下履きの履き替えをしてください。
2. フロアー内はキャップ付きの飲料のみ認めます。
3. フロアー内でのビデオ撮影は競技の妨げにならないようにしてください。
4. 体育館内の電源は使用不可です。
5. 部旗については、所定の場所に、各チームで工夫してつけてください。ただし、テープ、画鋸などの使用は避けてください。縦の長さ極端に長い旗については、お断りすることもあります。
6. フラッシュを用いた写真撮影はご遠慮ください。
7. 業者に注文した弁当のゴミは所定のところへ戻してください。
8. ゴミは各自で持ち帰ってください。
9. 弁当がらは、玄関ロビーの所定の場所に置いて下さい。
10. 貴重品は各自、各チームで管理してください。
11. 喫煙については、必ず所定の喫煙場所をご利用ください。